



民家の横にニリンソウが無造作に咲いていました。



「クサノオウ」



広い農道から山道に入っていきます。

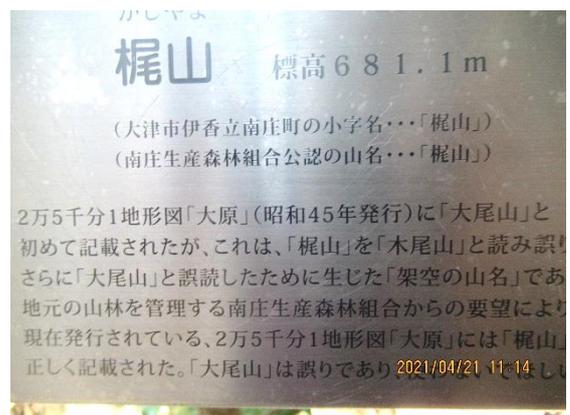


仰木峠へは緩やかな道で1時間ほどで着きました



小野山

小野山を過ぎると境界に沿って梶山近くまで林道が走っていましたが、暑いのですぐ横の山道に入る



大尾山は梶山を「木尾山」と読み誤り、更に大尾山と誤読したので、使わないで欲しいとの説明版がぶら下がっていました。



林床には花が無く、いつもはカメラに収めない「ミヤマハコベ」と「ムラサキケマン」が



伊香立峠は滋賀と京都を結ぶ沢道のアンプで尾根に取付くために一旦山肌を巻いている
頻繁にテープがつけてあり迷うことはない



「小出石道出合」



魚の子山



「魚の子山」にも「小出石」の表示が



「宮メズラ」は昭文社と現地は560mの所になっているが、トレイル協会は一つ上・北のピーク550mを宮メズラとしている



シャクナゲ



木々の間から「権現山」



マムシグサ



急坂を抜けると車道・還来神社は目の前に



暑い中、R477の車道をダラダラ歩いていると「ウワミズザクラ」そして「霊仙山」が見えハッとします。車では見過ごす風景に心慰められる



都会ではもう見るのでできない鮮やかな「アザミ」

下在地のバス停でバスを待っていると、ご婦人が息を切らせてやってきて、「もうバスはない」と再度言いに来ました。本当に親切な人で頭が下がります。

でも、無事下在地 15:56 発堅田行きに乗れました。

バスから降りてきた人によると「地元でもバスの時間、コースはややこしくてわかりません。」との事。3/13からの改定で大幅に縮小されたので、注意が必要です。